



トラック・重機の正しい査定・確かな金額

第22回 そうだったのか！シグマの学べるニュース

お客様 各位

この定期配信も御客様にとっても御好評を頂きましてありがとうございます。これからもみなさんのお役に立つ様にみなさんの疑問を解決し、有効な情報をお送りして行きたいと思っております。

Q タイには中古車が輸出されないって本当??

回答:

タイは01年以降「アジアのデトロイト」を標榜し日野・いすゞ・三菱・トヨタ・日産・ホンダ・三菱・メルセデス・BMW・ポルシェ等ほとんどの新車ディーラーが有り、国内生産台数は250万台・自動車産業で50万人が働いており、その中でも街を走る車の大半が日本車です。

タイでは中古車の輸入を規制しており日本の中古はタイへはそのまま輸出はできません。日本からタイへは部品として輸出されます。トラックのまま輸出される事はありません。現地にはトラックの部品マーケットがありエンジン屋、キャビン屋などパーツによって売買されています。

一部トラックの形のまま輸出される物がありますが、フリーゾーンと呼ばれる一部エリアに入りラオス・ミャンマーなどの隣国へ届けられる前提で一時的に国に入る場合です。

乗用車はピックアップ車や環境に良い小型車も人気です。大型のトラクターヘッドなどはCNG車が多く利用されており、観光船のエンジンもいすゞ等トラックエンジンをそのまま流用しています。これらの多くのエンジンは日本から部品として輸出された物だと思われれます。

日本からタイに出る部品はいすゞと日野がメインになります。シグマがお客様から買取した事故車、不動車などの部品を集めてまとめてコンテナにて輸出するながれです。車の貿易ではないので手間がかかるのと数を集めるのが一苦労です。

今回のタイレポートの現地写真はシグマHPから確認取れます。是非ご覧ください。

査定のご依頼、お問い合わせお待ちしております！！

本日の回答者 西日本支店 マネージャー 前川直登
出身： 京都生まれ 趣味： ゴルフ、野球
経歴： 輸入車ディーラーの営業、ジートレなどを経てシグマの設立から会社を支える。
きめ細かい対応でお客様の信頼も厚い
シグマ・インターナショナル株式会社
住所： 神奈川県横浜市中区海岸通り3-9横浜ビル4F
TEL： 045-680-1742 FAX： 045-228-8490 e-mail: info@sigmaintl.jp

圧倒的な海外ネットワークで車両資産を正當に評価いたします。
Create new value by innovation